

令和8年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和8年8月14日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社
コード番号 6061 URL <https://www.uni-green.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安部 豪
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 野呂 千佳子
定時株主総会開催予定日 令和8年9月26日 配当支払開始予定日 令和8年9月28日
有価証券報告書提出予定日 令和8年8月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

上場取引所 東

TEL 072-649-2266
令和8年9月28日

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年6月期の連結業績(令和7年7月1日～令和8年6月30日)

(1) 連結経営成績		(%表示は対前期増減率)							
		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年6月期		22,056	9.8	3,153	18.9	3,410	29.0	1,484	17.8
7年6月期		20,506	21.6	2,651	11.7	2,642	5.3	1,805	10.3

(注) 包括利益 8年6月期 1,625百万円 (5.9%) 7年6月期 1,727百万円 (3.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
8年6月期	161.22	—	10.5	18.9	15.2
7年6月期	194.11	—	14.2	16.3	12.9

(参考) 持分法投資損益 8年6月期 ー百万円 7年6月期 ー百万円

当社は令和8年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年6月期	19,087	14,954	78.2	1,621.27
7年6月期	17,035	13,448	78.7	1,456.46

(参考) 自己資本 8年6月期 14,932百万円 7年6月期 13,414百万円

当社は令和8年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
8年6月期	3,225	1,034	359	6,315
7年6月期	2,586	1,725	534	4,348

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
7年6月期	—	0.00	—	26.00	26.00	119	6.7	0.9
8年6月期	—	0.00	—	13.00	13.00	119	8.1	0.8
9年6月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00		—	

当社は、令和8年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。令和7年6月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 令和 9 年 6 月期の連結業績予想 (令和 8 年 7 月 1 日 ~ 令和 9 年 6 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)									
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,978	4.2	1,560	20.4	1,586	8.3	1,088	19.5	118.21
通期	25,001	11.1	3,800	20.5	3,850	12.9	2,500	68.4	271.44

- 注記事項
- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)				
期末発行済株式数 (自己株式を含む)	8年6月期	10,050,000 株	7年6月期	10,050,000 株
期末自己株式数	8年6月期	839,780 株	7年6月期	839,780 株
期中平均株式数	8年6月期	9,210,220 株	7年6月期	9,300,790 株

当社は令和 8 年 1 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算出しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 令和 8 年 6 月期の個別業績 (令和 7 年 7 月 1 日 ~ 令和 8 年 6 月 30 日)

(%表示は対前期増減率)								
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年6月期	11,851	11.2	2,639	17.3	2,962	30.9	984	35.0
7年6月期	10,658	11.6	2,250	9.2	2,263	0.3	1,514	2.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
8年6月期	106.85	—
7年6月期	162.80	—

当社は令和 8 年 1 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年6月期	14,852	12,931	87.1	1,404.05
7年6月期	13,766	12,067	87.7	1,310.20

(参考) 自己資本 8年6月期 12,931百万円 7年6月期 12,067百万円

当社は令和 8 年 1 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり純資産を算定しております。

2. 令和 9年 6月期の個別業績予想(令和 8年 7月 1日～令和 9年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,391	8.9	1,584	2.6	1,106	4.3	120.19
通期	13,356	12.7	3,051	3.0	2,112	114.7	229.35

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。
なお、業績予測に関する事項は、決算短信(添付資料)4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	17

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度（令和7年7月1日から令和8年6月30日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に支えられ個人消費にも持ち直しの動きがみられました。一方で、米国の経済政策や中国経済の持ち直しの遅れ、中東情勢の悪化による原油価格高騰などの影響から景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、国内のレンタルグリーンの契約が計画通り推移したことに加え、造園施工、ディスプレイ施工の売上が伸張し、増収増益となりました。卸売事業につきましては、アーティフィシャルフラワーや人工樹等の商材の売上が伸張し増収増益となりました。小売事業につきましては、売上は伸び悩みましたが、不採算部門の撤退等も含めた利益にこだわる体制作りに注力し、減収増益となりました。

当期純利益については当社連結子会社である株式会社大多喜ハーブガーデンは店舗の改修工事を行い令和8年4月にリニューアルオープンをいたしました。しかしながら度重なる資材の高騰や工事期間の延長等が影響し、人材の確保、価格転嫁、需要の動向の面におきまして従来想定を上回る構造変化が進行していることから、事業計画を見直し、回収可能額を再評価した結果、同社にかかるのれん及びその他の固定資産について令和8年6月期の連結決算において減損損失772百万円を特別損失として計上することといたしました。この結果、当連結会計年度における売上高は22,506,792千円（前期比9.8%増）、営業利益は3,153,406千円（同18.9%増）、経常利益は3,410,554千円（同29.0%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は1,484,888千円（同17.8%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業につきましては、レンタルグリーンの売上が計画通りに推移し、増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は15,494,241千円（前期比15.2%増）、営業利益は2,676,316千円（同12.5%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは22.8%（前年同期21.7%）、関西エリアは26.0%（同26.9%）、海外エリアは△1.0%（同3.0%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、アーティフィシャルフラワーや人工樹等の商材の売上が伸張し増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,653,595千円（前期比5.3%増）、営業利益は201,324千円（同65.9%増）となりました。

〔小売事業〕

小売事業につきましては、売上は伸び悩みましたが、不採算部門の撤退等も含めた利益にこだわる体制作りに注力し、減収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は6,014,692千円（前期比0.2%減）、営業利益は220,292千円（前期比131.9%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 流動資産

当連結会計年度末における流動資産合計は10,563,176千円となり、前連結会計年度末に比べて2,124,453千円増加となりました。これは主に、現金及び預金、商品及び製品の増加によるものであります。

② 固定資産

当連結会計年度末における固定資産合計は8,524,677千円となり、前連結会計年度末に比べて72,503千円の減少となりました。これは主に、無形固定資産の減少によるものであります。

③ 流動負債

当連結会計年度末における流動負債合計は2,668,835千円となり、前連結会計年度末に比べて332,185千円増加となりました。これは主に、未払法人税等及びリース債務の増加によるものであります。

④ 固定負債

当連結会計年度末における固定負債合計は1,464,897千円となり、前連結会計年度末に比べて213,913千円増加となりました。これは主に、リース債務の増加によるものであります。

⑤ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は14,954,121千円となり、前連結会計年度末に比べて1,505,849千円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、6,315,623千円と前連結会計年度末に比べて1,966,942千円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは3,225,554千円（前期比639,407千円増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,637,954千円、減価償却費491,203千円、のれん償却額400,654千円等の収入に対し、法人税等の支払額890,958千円等の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは△1,034,610千円（前期比690,789千円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出948,605千円、投資有価証券の取得による支出300,000千円の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは△359,253千円（前期比175,291千円増）となりました。これは主に、リース債務の返済による支出185,079千円、配当金の支払額119,741千円等の支出があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	令和5年6月期	令和6年6月期	令和7年6月期	令和8年6月期
自己資本比率（％）	80.9	78.5	78.7	78.2
時価ベースの自己資本比率（％）	123.3	103.3	137.9	124.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.2	0.2	0.3	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	462.6	128.0	337.0	484.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式を除く発行済株式総数により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

（４）今後の見通し

（単位：千円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
令和8年6月実績	22,506,792	3,153,406	3,410,554	1,484,888
令和9年6月見通し	25,001,585	3,800,098	3,850,797	2,500,053
対前年増減率	11.1%	20.5%	12.9%	68.4%

次期につきましては、引き続き主力事業のグリーン事業において、レンタルグリーンの新規顧客の増加獲得を図るとともに、グリーン事業以外の小売事業等、様々な事業への中期的な投資及び効率化による経費削減を図り、増収増益を確保してゆきます。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年6月30日)	当連結会計年度 (令和8年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,664,727	6,731,692
受取手形	66,961	37,786
売掛金及び契約資産	2,202,829	2,245,379
有価証券	299,950	100,012
商品及び製品	753,768	882,551
原材料及び貯蔵品	11,371	3,892
その他	492,804	588,803
貸倒引当金	△53,690	△26,940
流動資産合計	8,438,723	10,563,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,283,594	2,416,574
減価償却累計額	△1,209,682	△1,333,013
建物及び構築物（純額）	1,073,912	1,083,560
機械装置及び運搬具	1,133,435	1,277,383
減価償却累計額	△843,128	△953,960
機械装置及び運搬具（純額）	290,307	323,422
土地	1,201,172	1,171,464
建設仮勘定	135,973	5,779
その他	1,558,925	1,886,161
減価償却累計額	△774,423	△809,706
その他（純額）	784,501	1,076,454
有形固定資産合計	3,485,867	3,660,682
無形固定資産		
のれん	1,871,077	1,652,845
その他	336,910	288,954
無形固定資産合計	2,207,988	1,941,800
投資その他の資産		
投資有価証券	1,530,928	1,603,920
繰延税金資産	449,503	389,463
投資不動産	521,994	522,175
減価償却累計額	△171,665	△179,517
投資不動産（純額）	350,328	342,657
その他	573,533	586,153
貸倒引当金	△968	—
投資その他の資産合計	2,903,326	2,922,195
固定資産合計	8,597,181	8,524,677
資産合計	17,035,905	19,087,854

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年6月30日)	当連結会計年度 (令和8年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	627,207	639,816
短期借入金	1,622	—
1年内返済予定の長期借入金	52,810	—
1年内償還予定の社債	15,000	—
未払法人税等	478,651	696,294
リース債務	153,645	230,706
賞与引当金	10,245	42,811
その他	997,467	1,059,206
流動負債合計	2,336,649	2,668,835
固定負債		
退職給付に係る負債	259,841	262,753
長期未払金	242,283	239,610
リース債務	533,610	749,820
資産除去債務	191,972	194,834
繰延税金負債	4,716	—
その他	18,558	17,878
固定負債合計	1,250,983	1,464,897
負債合計	3,587,632	4,133,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	13,900,364	15,265,520
自己株式	△833,157	△833,157
株主資本合計	13,362,465	14,727,621
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	10,492	28,033
為替換算調整勘定	41,323	176,588
その他の包括利益累計額合計	51,815	204,622
非支配株主持分	33,991	21,877
純資産合計	13,448,272	14,954,121
負債純資産合計	17,035,905	19,087,854

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日)
売上高	20,506,954	22,506,792
売上原価	7,692,773	8,243,249
売上総利益	12,814,181	14,263,543
販売費及び一般管理費	10,162,728	11,110,136
営業利益	2,651,452	3,153,406
営業外収益		
受取利息	25,684	35,283
投資不動産賃貸料	38,266	39,883
補助金収入	20,867	—
為替差益	—	157,066
その他	55,606	57,305
営業外収益合計	140,424	289,538
営業外費用		
支払利息	7,674	6,651
不動産賃貸原価	16,988	16,501
為替差損	114,912	—
その他	9,318	9,238
営業外費用合計	148,893	32,391
経常利益	2,642,984	3,410,554
特別損失		
減損損失	73,031	772,599
特別損失合計	73,031	772,599
税金等調整前当期純利益	2,569,953	2,637,954
法人税、住民税及び事業税	845,390	1,101,576
法人税等調整額	△84,647	66,455
法人税等合計	760,742	1,168,031
当期純利益	1,809,210	1,469,922
非支配株主に帰属する当期純利益	3,790	△14,965
親会社株主に帰属する当期純利益	1,805,420	1,484,887

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日)
当期純利益	1,809,210	1,469,922
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	10,492	17,541
為替換算調整勘定	△92,186	138,117
その他の包括利益合計	△81,694	155,659
包括利益	1,727,516	1,625,582
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,723,959	1,637,696
非支配株主に係る包括利益	3,556	△12,113

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付 に係る調 整累計額	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	172,770	122,488	12,211,250	△606,966	11,899,543	—	133,509	133,509	30,435	12,063,488
当期変動額										
剰余金の配当			△116,306		△116,306					△116,306
親会社株主に帰属 する当期純利益			1,805,420		1,805,420					1,805,420
自己株式の取得				△226,191	△226,191					△226,191
株主資本以外の項 目の当期変動額 （純額）						10,492	△92,186	△81,694	3,556	△78,138
当期変動額合計	—	—	1,689,113	△226,191	1,462,922	10,492	△92,186	△81,694	3,556	1,384,783
当期末残高	172,770	122,488	13,900,364	△833,157	13,362,465	10,492	41,323	51,815	33,991	13,448,272

当連結会計年度（自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	退職給付 に係る調 整累計額	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	172,770	122,488	13,900,364	△833,157	13,362,465	10,492	41,323	51,815	33,991	13,448,272
当期変動額										
剰余金の配当			△119,732		△119,732					△119,732
親会社株主に帰属 する当期純利益			1,484,888		1,484,888					1,484,888
株主資本以外の項 目の当期変動額 （純額）						17,541	135,265	152,807	△12,113	140,694
当期変動額合計	—	—	1,365,155	—	1,365,155	17,541	135,265	152,807	△12,113	1,505,849
当期末残高	172,770	122,488	15,265,520	△833,157	14,727,621	28,033	176,588	204,622	21,877	14,954,121

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,569,953	2,637,954
減価償却費	413,498	491,203
のれん償却額	296,824	400,654
減損損失	73,031	772,599
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,060	△31,539
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△5,637	12,678
受取利息及び受取配当金	△25,684	△35,283
支払利息	7,674	6,651
為替差損益（△は益）	109,918	△159,311
投資不動産賃貸料	△38,266	△39,883
不動産賃貸原価	16,988	16,501
売上債権の増減額（△は増加）	△9,116	11,818
棚卸資産の増減額（△は増加）	29,111	△113,884
仕入債務の増減額（△は減少）	△28,814	△8,449
未払消費税等の増減額（△は減少）	13,195	20,730
その他	24,054	106,936
小計	3,449,791	4,089,377
利息及び配当金の受取額	21,733	33,787
利息の支払額	△7,674	△6,651
法人税等の支払額	△877,703	△890,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,586,147	3,225,554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,270	△100,000
定期預金の払戻による収入	390	—
投資有価証券の取得による支出	△600,000	△300,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	200,000	429,321
有形固定資産の取得による支出	△483,170	△948,605
無形固定資産の取得による支出	△71,057	△15,081
投資不動産の賃貸に係る支出	△10,363	△10,698
投資不動産の賃貸による収入	38,506	39,883
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△698,314	—
保険積立金の積立による支出	△2,478	△2,946
差入保証金の差入による支出	△19,192	△24,704
差入保証金の回収による収入	9,730	39,952
事業譲受による支出	—	△194,853
その他	10,820	53,121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,725,399	△1,034,610
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△89,070	△54,432
リース債務の返済による支出	△102,827	△185,079
自己株式の取得による支出	△226,191	—
配当金の支払額	△116,455	△119,741
財務活動によるキャッシュ・フロー	△534,544	△359,253
現金及び現金同等物に係る換算差額	△100,483	135,251
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	225,719	1,966,942
現金及び現金同等物の期首残高	4,122,961	4,348,681
現金及び現金同等物の期末残高	4,348,681	6,315,623

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（連結貸借対照表）

前連結会計年度において流動負債の「その他」に含めて表示していた「賞与引当金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、流動負債の「その他」に表示していた1,007,712千円は、「賞与引当金」10,245千円、「その他」997,467千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの報告セグメントは、レンタルグリーンを主要な事業とする「グリーン事業」、観葉植物、造花、エクステリア用石材等の販売を主要な事業とする「卸売事業」及び草花、観葉植物、園芸資材等の店舗販売を主要な事業とする「小売事業」の3つを報告セグメントとしております。また、グリーン事業においては、地域別の営業体制を基礎として構成されているところから、関東圏をサービスエリアとする「関東エリア」、関西圏をサービスエリアとする「関西エリア」、海外でサービスを展開する「海外エリア」に区分して管理しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	2,327,806	1,248,181	1,701,570	5,277,558	—	—	5,277,558	—	5,277,558
グリーンサービス	4,433,616	1,720,660	2,002,673	8,156,950	—	—	8,156,950	—	8,156,950
卸売	—	—	—	—	1,047,936	—	1,047,936	—	1,047,936
小売	—	—	—	—	—	6,024,509	6,024,509	—	6,024,509
顧客との契約から 生じる収益	6,761,422	2,968,841	3,704,244	13,434,508	1,047,936	6,024,509	20,506,954	—	20,506,954
外部顧客への売上 高	6,761,422	2,968,841	3,704,244	13,434,508	1,047,936	6,024,509	20,506,954	—	20,506,954
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	12,279	8,577	—	20,856	521,814	2,640	545,312	△545,312	—
計	6,773,702	2,977,418	3,704,244	13,455,365	1,569,750	6,027,150	21,052,266	△545,312	20,506,954
セグメント利益	1,468,740	799,570	109,628	2,377,940	121,385	95,007	2,594,333	57,119	2,651,452
セグメント資産	1,650,341	439,135	1,629,858	3,719,335	347,815	2,615,221	6,682,372	10,353,532	17,035,905
その他の項目									
減価償却費	72,772	23,568	138,805	235,146	10,868	141,881	387,896	25,602	413,498
のれん償却額	41,735	2,014	128,893	172,643	—	124,180	296,824	—	296,824
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	125,565	12,405	739,090	877,061	6,588	234,538	1,118,188	11,635	1,129,823

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額57,119千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であります。
- (2) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (3) セグメント資産の調整額10,353,532千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門における資産等であります。
- (4) 減価償却費の調整額25,602千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額11,635千円は、管理部門に係る設備投資等であります。

当連結会計年度（自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	2,489,581	1,316,123	1,984,562	5,790,268	—	—	5,790,268	—	5,790,268
グリーンサービス	5,575,520	2,039,302	2,077,644	9,692,466	—	—	9,692,466	—	9,692,466
卸売	—	—	—	—	1,016,125	—	1,016,125	—	1,016,125
小売	—	—	—	—	—	6,007,932	6,007,932	—	6,007,932
顧客との契約から 生じる収益	8,065,101	3,355,425	4,062,207	15,482,734	1,016,125	6,007,932	22,506,792	—	22,506,792
外部顧客への売上 高	8,065,101	3,355,425	4,062,207	15,482,734	1,016,125	6,007,932	22,506,792	—	22,506,792
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	11,157	350	—	11,507	637,470	6,759	655,737	△655,737	—
計	8,076,258	3,355,775	4,062,207	15,494,241	1,653,595	6,014,692	23,162,530	△655,737	22,506,792
セグメント利益又は 損失（△）	1,844,320	873,706	△41,710	2,676,316	201,324	220,292	3,097,933	55,473	3,153,406
セグメント資産	1,622,810	420,377	1,967,136	4,010,324	355,616	2,373,192	6,739,133	12,348,721	19,087,854
その他の項目									
減価償却費	102,394	25,855	174,754	303,004	12,146	157,698	472,848	18,354	491,203
のれん償却額	64,766	4,618	216,107	285,492	—	115,161	400,654	—	400,654
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	100,507	44,233	664,747	809,488	10,066	720,800	1,540,354	5,853	1,546,208

（注） 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益又は損失（△）の調整額55,473千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であります。
- セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- セグメント資産の調整額12,348,721千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門における資産等であります。
- 減価償却費の調整額18,354千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であります。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額5,853千円は、管理部門に係る設備投資等であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
16,538,062	2,609,434	1,359,458	20,506,954

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
2,616,121	778,904	90,841	3,485,867

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
18,179,451	3,016,882	1,310,459	22,506,792

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
2,460,780	1,096,040	103,860	3,660,682

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務 諸表計上 額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計					
減損損失	－	－	－	－	－	73,031	73,031	－	73,031

当連結会計年度（自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
減損損失	－	－	－	－	－	772, 599	772, 599	－	772, 599

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務 諸表計上 額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計					
当期末残高	214,432	20,332	697,254	932,019	—	939,058	1,871,077	—	1,871,077

（注） のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
当期末残高	149,665	15,714	696,525	861,904	—	790,941	1,652,845	—	1,652,845

（注） のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日)
1株当たり純資産額	1,456円46銭	1,621円27銭
1株当たり当期純利益金額	194円11銭	161円22銭

（注）1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、令和8年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和7年7月1日 至 令和8年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,805,420	1,484,888
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,805,420	1,484,888
普通株式の期中平均株式数（株）	9,300,789	9,210,220

（重要な後発事象の注記）

（取得による企業結合）

1. 企業結合の概要

当社は、令和8年7月1日に有限会社達匠の全株式を取得し、子会社化しました。

(1) 株式を取得する企業の名称及びその事業の内容

名称 有限会社達匠
事業の内容 外構工事請負

(2) 株式取得の主な理由

有限会社達匠は、岐阜、愛知エリアを中心として、5,000件以上の外構工事の実績を有しており、美しさと機能性を兼ね備えた提案に定評があります。当社は、「世界一の園芸会社」を目指し、造園事業を含むグリーン事業の収益基盤の強化と、生花店事業をはじめとした卸売事業、小売事業の顧客・店舗の拡大、海外への事業展開を積極的に取り組んできました。対象会社の技術と実績を取り入れることによって造園事業のさらなる強化を達成できると判断し、同社の株式取得を決定いたしました。

(3) 株式取得の時期

令和8年7月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、現金を対価として、株式を取得したためであります。

2. 発生するのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

現在精査中のため、未定であります。

（取得による企業結合）

1. 企業結合の概要

当社は、令和8年7月1日にGERFRAN PTY. LTD. よりUNIVERSAL GREEN AUSTRALIA PTY LTD(所在地：オーストラリアビクトリア州 メルボルン、以下、「UGA社」)の全株式を取得し、子会社化しました。

(1) 株式を取得する企業の名称

名称 UNIVERSAL GREEN AUSTRALIA PTY LTD

(2) 株式取得の主な理由

海外におけるグリーン事業の更なる発展と成長を加速させるため、GERFRANPTY. LTD. より植物の小売及びオフィス等への販売・メンテナンス事業を譲り受けたUGA社の全株式を、GERFRAN PTY. LTD. から取得しました。同事業はビクトリア州全域に渡って高品質な植物のデザインサービスでブランドを築いており、この買収によりビクトリア州を含む新たなマーケットエリアを開拓します。今回の買収を足がかりとして、UGA社は、オーストラリアにおける新規顧客層を開拓しマーケットシェアを拡大することを狙いとしております。

(3) 株式取得の時期

令和8年7月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、現金を対価として、株式を取得したためであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	11千円
取得原価		11千円

3. 発生するのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

現在精査中のため、未定であります。